

第 155 回モノづくり教室「鋳物キーホルダー作り」報告書

モノづくり工房 Gr

- 1、日 時：2025 年 11 月 22 日（土） 午前 9：30～12：00
- 2、場 所：モノづくり教室
- 3、参加者：（小 3）1 名（小 4）3 名（小 5）1 名（小 6）2 名 計 7 名（4 名欠席）
- 4、出席者：理科クラブ員

計 14 名

- 5、内容：1、20 回参加者表彰・遠藤実倫さん（5 年）、斉藤佑一朗君（4 年）
- 2、鋳物講義
- 3、模型作り⇒鋳型成形（砂込め）⇒注湯⇒型バラシ⇒切断⇒バリ取り
⇒穴開け・リング取付



鋳物キーホルダー



鋳物講義



模型作り



鋳型成形会場



木型成形



木型完成

6、アンケート結果

小学生	講義	良く分かった（7）
	工作	少し難しかった（5） 難しかった（2）
保護者	何で知りましたか	理科クラブからの案内（4） アットエス（1）
	講座内容	ちょうど良い（4） 易しい（1）
	授業時間（2 時間）	ちょうど良い（5）

7、感想文（主なものの抜粋）

- 【小学生】1、奈良の大仏の作り方が分って面白かったです。作るのは難しかったけど最後にとっても良く出来て嬉しかったです。型を作るのがとても楽しかったです（5 年）。
- 2、固体・気体・液体の違いが分かった。この鋳物で作るキーホルダーを作る所が楽しかった（4 年）。
- 3、鋳物は作ったことがなく今日初めて作って楽しかったです。自分だけのキーホルダーが出来て嬉しいです（6 年）
- 4、溶解して、キーホルダーを作るためには赤土という土を使い作るのが分った（5 年）。
- 5、「どらえもん」が上手に出来ました（3 年）。
- 6、ユーチューブこういうやつを見たからやってみた（4 年）
- 7、固める作業が楽しかったです。僕だけ富士山で良かったです。またやってみたいです（4 年）。
- （（注）富士山とは裏側に出来た金属の塊が富士山の形に似ていたため、表面は模型通りに出来ています）。

- 【保護者】1、鋳型（模型）を崩さずに作業するのが難しかったです。保護者から見れば、単純作業のように見えたが、子供の方がこだわりをもって何回もみがいていて夢中になっていました（6 年）。
- 2、なかなか出来ない体験が出来てとても楽しかったです。先生たちが手取り足とり教えて下さって有難かったです。勉強になりました。息子も楽しかったようです（6 年）
- 3、鋳造という生産技術を学べて良い体験になったと思います。今後も続けて頂けると良いかと思います（4 年）。
- 4、いつも楽しく参加させて頂いています。今後もよろしくお願いします（5 年）。
- 5、親子教室は今後も続けて良いと思います。楽しく出来ていました（4 年）。

【感想・反省】今回より新しい模型を使用したけど、綺麗なキーホルダーが出来上がった事、また注湯した後、型を崩して出来上がったキーホルダーに歓声があがり皆喜んでくれて良かった。反省点として木枠の位置決めピンと穴が合わないもの見られたので、木枠について見直して行きたい。